



# 林 声



OKAYAMA

お か や ま

No. 397 . 2008 . 1 . 1



三木ヶ原から望む蒜山三座（真庭市蒜山）

## 目 次

新年のごあいさつ .....	2	林研グループ活動の紹介 .....	6
おかやま森づくり県民税事業 の取組状況について .....	3	研究だより .....	7
普及指導最前線 .....	5	お知らせ .....	8
木材の利用促進 .....	6	林産物市況等 .....	10



岡山県林業改良普及協会 会長

井手 紘一郎

新年あけましておめでとございます。会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素から当会の運営につきましては、格別の御支援、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県土の七割を占める森林は、私たちに多くの恩恵をもたらしており、特に近年では地球温暖化の防止や循環型社会の構築などに大きな期待が寄せられています。

しかし、本県の森林を守り育ててきた林業は、外材との厳しい競争や木材価格の長期低迷、採算性の悪化、担い手の減少、高齢化など多くの問題を抱えており、もは

や経済的には成り立ちにくい状況となっており、森林の手入れ不足による公益的機能の低下が懸念されています。

林業は、森林という生態系を維持管理し、持続可能な循環型社会を構築する上で、大変重要な産業ですが、本県の森林の多くは小面積のうえに、分散型の所有形態となっており、効率的な管理が難しく、林業の停滞を招く大きな要因となっています。

搬出経費の増大等による採算性の悪化等、林業を取り巻く厳しい状況に対処するためには、団地化や経営委託などの協業システムの構築が不可欠であります。

こうした中、今年度から森林組合等が中心となり、森林所有者へ森林整備を働きかけ、施業の集約化を図りながら、森林整備を推進する「低コスト実践モデル団地設置事業」が県の補助事業として県内三地区で実施されています。

当普及協会においても、地域林業の中核となる林研グループを対象に、施業の集約化を図り、効率的な施業による森林の整備に取り

組んでいる先進事業体への視察研修等を計画しているところであり、この取組が定着し地域に広がっていくことを期待しているところであります。

また、平成十六年の台風第二三号による風倒木被害については、平成十九年度末には復旧計画面積の九割に当たる約四、〇〇〇㉔の復旧が完了される見込みとなっており、危険箇所の解消及び森林所有者の施業意欲の向上が着実に図られているところであります。

当普及協会としましては、林業関係者の森林づくりへの意欲が一層促進され、産業としての林業が活力を取り戻すよう、林業普及指導事業と密接な連携を図りながら、林業技術の普及、後継者の育成、地域林業の振興などの一翼を担ってまいります。

会員の皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたしますとともに、それぞれの分野でますます御活躍されることをお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

緑庭造 化園設 用園設 種樹計 苗各計 器各種施 材芝工



株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28  
電話 222-4038

緑豊かな未来のために

**緑資源機構分収造林**

独立行政法人  
緑資源機構中国四国整備局

〒700-0826 岡山市磨屋町2番5号  
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344

# おかやま森づくり県民税 事業の取組状況について

今回は、森林を保全するために、将来の林業の担い手を育てる

「森林保全担い手の育成確保対策」の紹介と、おかやま森づくり県民税の成果や森林の重要性について一層の理解を深めていただくために岡山市と津山市で開催した「おかやまの森林・林業を考えるシンポジウム」の内容について報告します。

「森林保全担い手の育成確保対策」林業は、人と環境に優しい素材である木材をはじめ、様々な林産物を産出する経済活動であると同時に、森林整備を通じて、森林のもつ公益的機能の持続的な発揮に重要な役割を果たしています。

しかし、森林整備を担う林業就業者は、中核的な林業労働力である森林組合の作業班員数で見ると、平成十七年には昭和六十年の約三割の四七六人にまで減少しており、林業就業者の育成・確保が急務となっています。

このため、将来の林業を担う若い新規就業者の育成と定着を支援しています。

ニューフォレストアー育成支援事業  
新規就業者を対象に職場内研修を行う事業体に対し、研修生一人当たり月額二万円を二年間助成し

ます。

平成十八年度実績

一五事業体 五〇人養成

ニューフォレストアー創造事業

県又は市町村管理の森林利用施設の整備を通じ、新規就業者に、

基礎的な施業技術習得の場を提供します。

平成十八年度実績

八事業体 一三人研修

一八施設、一八三の森林整備

平成十九年度においても、新規

就業五〇人の育成支援及び一六

五の森林整備を通じた基礎的施

業技術習得のフィールド提供と

一、八六五人・日の雇用創出等を

予定しています。

今後とも、県民共有の財産であ

る森林を守り育てる担い手の育

成・確保に努めてまいります。



伐採作業の指導を受けるニューフォレストアー（美咲町内）

（林政課 林業振興班）

「おかやまの森林・林業を考えるシンポジウム」の開催

昨年十月、十一月に岡山市及び津

山市の二会場で「おかやまの森林・

林業を考えるシンポジウム」を開催

しました。「私たちの森林をより良

い姿で未来に引き継ぐために」を

テーマに、岡山大学の千葉学長の基

調講演やパネルディスカッション、

おかやま森づくり県民税による森林

保全の取組をまとめたDVDの上映

などを通して森林の大切さや森林保

全の必要性を参加者の皆様とともに

考えました。

一 基調講演

岡山大学学長の千葉喬三氏から、

「森林と私たちの生活」（岡山

市）、「森林・林業と地球環境」

（津山市）をテーマに、森林の成り

立ちやその働き等について、生物誕

生の歴史や地球環境との関連性を踏

まえながら分かりやすくお話いただ

くとともに、地球温暖化防止のため

には伐った木材を長く利用しなが

ら、若い木を植えて炭酸ガスを吸収

させるといった森林の持つ環境保全

機能を活かした循環型社会の構築が

必要であること。森林の環境保全機

能は県土全域に及ぶことから、森林

所有者だけ

でなく県民

全体で森林

を守ってい

くというマ

インドが必

要である

等、示唆に富むお話をいただきました。

二 パネルディスカッション

林家、林業関係者、建築関係者、

ボランティア、企業、教育関係者

パネリストに、森林をより良い姿で

未来に引き継ぐための方策について

議論していただきました。

第一回 サブテーマ

「岡山の森林と私たちの

暮らしを考える」

（パネリスト発言要旨）

長滝健吾氏（津山市森林組合代表

理事組合長）

健全な森づくりには特に間伐が必

要である。

・森林の公益的機能を活かすことが

地域の平穏な生活を保つことにな

る。次世代に憂いなき森林を引き

継ぐことが私たちの役目であり、

県民主体に

よる協働の

森づくりを

考えていく

必要があ

る。

山名千代氏（女性建築士の会ACC

T代表）

・木材や土

和紙など

地域の素

材を活用

した環境

と健康に

配慮した住まいづくりの提案、更には木質バイオマスを活用した快適な空間づくりを提案していきたい。

・**國塩忠昭氏（藤井里山の会代表）**  
里山の再生には生態系の再生・維持に留まらず、健康づくりや遊び、学び等の場として再生することが必要。



多くの人が訪れる魅力ある里山づくりに努力したい。

・**高松周平氏（㈱ジャパンエナジー 水島製油所副所長）**

・化石燃料を扱う企業として地球環境の保全は最も大きな経営課題。CSR活動の一環として高梁地域において地元NPO等と一緒に森林活動を行うとともに、間伐材を使った鉛筆立て等をサービステーションに設置し「木づかい」



の大切さを子供たちに伝えていく。

・**金尾恭士氏（高梁市立川面小学校 教頭）**

・幼い頃から自然に関わる活動を行うことで森林への親しみや森林を大切にしようという気持ちが高められるところに森林環境教育の意義がある。



・子供たちが自由に遊んだり観察できる身近な森林の復活が急務である。

第二回 サブテーマ

「今、森林・林業を考える」

・**星原達雄氏（真庭森林組合代表理事 事組合長）**

・平成十六年の風倒木被害を契機に、関係業界や町村とで未来の森づくりを議論した。急斜面に無理してスギ、ヒノキを植えるべきではないという反省に立ち広葉樹造林に取り組むこと、また多間伐長伐期施業に取り組むこととした。不在村であったり道がない等で荒廃した人工林の整備に取り組むほか、真庭市とともに林地残材のチップ化の実験に取り組んでいる。



・**宗安和彦氏（篤林家）**

・暖かさ・喜び・安らぎ等、無垢の木が持つあじわいが日本の森林文化の源である。  
・多間伐することによって樹下に広葉樹の森が甦り、環境保全と経済

活動が共生した森になる。  
・地域のおかれた自然や状況の上に立つて知恵を出し合い地域を守るという発想が必要である。



・**山口紀久子氏（岡山県女性林研連絡協議会会長）**

・多くの女性が日本の一次産業を支えている。

・杉玉づくりや三世代林業、シイタケ料理コンクールなどの林研活動を後世へと続けていくこと、女性の感性と柔軟性で山を守っていくことが夢である。



・**小見山節夫氏（NPO法人ふれあいの里・高梁理事）**

・日本は先人達が緑を絶やさなかった国であり、稲作に必要な水の供給源としての里山林の大切さがある。里山復活に力を注ぎ、里山文化を次世代に継承していきたい。



・**新谷雅之氏（NPO法人まちづくり推進機構岡山代表）**

・環境問題や健康志向から木造住宅の潜在的ニーズは大きい。生産者



と一般ユーザーを繋ぐネットワーク型の住まいづくりが求められており、設計者がコーディネーター役を果たしていく必要がある。

コーディネーターの千葉学長からまとめとして、日本人は森林や木材と非常に深い繋がりを持っている。市場経済メカニズムの中で森林を維持していくには非常に厳しい状況であるが、先祖から受け継いだ森林をぜひ守り育てていく必要がある。岡山県の森林は県民全体で守る、それを支える手段の一つとして「おかやま森づくり県民税」がある。今後とも県民税を使って岡山の森林を整備していくことにご理解をいただきたい、と締め括られました。  
シンポジウム出演者の皆様からいただいた御提言をこれからの森林保全に活かしていきたいと考えております。  
今後とも「おかやま森づくり県民税」を活用した森林保全のための施策に御理解と御協力をお願いいたします。

（林政課 普及指導班）

# 普及指導最前線

## 「環境保全型森林 ポランティア活動」の実施 高梁普及指導区

高梁市の人工林の多くは、間伐を必要としますが、木材価格の低迷、林業従事者の高齢化等により思うように進んでいません。

この現状を打開する手段として、大学生等の若者と共に健全な人工林を造成する「環境保全型森林ポランティア活動」が平成十九年九月十日（二十三日）に高梁市有漢町内の山林等において、有漢地域まちづくり協議会（会長 野田数馬）の主催で実施されました。

参加者は大学生等三〇名で、県内はもとより、東京都、富山県、三重県、京都府、兵庫県、広島県からの参加がありました。

チェンソーを使用するのは初めての学生も多く参加していましたが直ぐに慣れ、ヒノキ林の間伐、枝払い、玉切り、作業道までの材の持ち出し等、精力的に活動していました。

作業初日は、当普及指導区から二名の林業普及指導員及び岡山県林業試験場からも三名の林業普及指導員等が参加し、森林施業、間

伐方法及びチェンソーの取り扱いや伐倒の実技指導を行いました。

また、その後のポランティア活動期間中も引き続き、当普及指導区の林業普及指導員五名が手分けして、伐木の安全作業を中心に指導を行いました。

一四日間の期間中、間伐以外にも、アカマツ林での育成天然林施業、竹林整備、木材市場の視察、チェンソーアートの実演見学等の活動を行うとともに、今回からの試みとして、ホームステイを行い地域住民との交流も図りました。

最終日には「we Love 有漢」と題した活動報告会を学生たちが主催で開催し、地域住民に感謝の意を伝えるとともに、今後ポランティア活動を続けていきたい。また、引き続きこのような活動の場を提供して欲しい等の意見が聞かれ、有意義なものとなりました。



（林業普及指導員 近藤和夫）

# 【おかやま

## 森の名人出前講座

### 真庭普及指導区

一 はじめに

「おかやま森の名人出前講座」は、林業を生業とする方を「おかやま森の名人」として県が選任し、森林・林業の技術と経験を未来を担う若者に伝えることを目的とした活動のことで、本年度から行っています。

今回は、真庭市立美甘小学校五年生へのログビルダー植木衆氏の出前講座を紹介いたします。

二 活動内容

出前講座を開催するにあたり、小学校の担任の先生、植木衆氏、林業普及指導員で当日のテーマについて打ち合わせを行い、ログハウスをとおして木材の良さや環境問題についての講座を行うことに決定しました。

十二月十四日、植木氏の出前講座は始業ベルと共に始まりました。「みんなの家の木はどこからきていますか。熱帯



にとりこになり、教室からは元気いっぱい声があふれていました。

また、「木製品と鉄製品の違いは何」という問いかけでは、植木氏による丸太から作られた椅子を見せられ興味深げに座ったり触ったりしながら、木のぬくもりを五感を使って実感していることが笑顔から伝わってきました。

三 最後に

今回の活動で生活に身近な「木」について頭で考え、体で感じる事ができ、森林や林業についても考えてもらえる一歩となつたのではないかと思えます。林業の明るい未来を感じることのできた今回の活動でした。



（林業普及指導員 石井明彦）

### 木材の利用促進

「まなびピア岡山2007」の木の香るおもてなし」について

昨年、十一月二日から県下各地で

開催された第一九回全国生涯学習フェスティバル、まなびピア岡山2007」では、主会場となった県総合グラウンドに、県内外から一七万人の参加・来場がありました。

この機会に林政課では、桃太郎アリーナにおいて、森林・林業の現状や、木の良さを広く伝えるため、林業試験場や木材加工技術センター、県民局森林課とともに、「森林や林業、木材のことをもっと知って欲しい」と題したブースを出展しました。



県産材あふれる展示ブース

ブースは通常、白色のパネルで仕切られる無機質な空間ですが、これを県産材のフローリングや壁板で装飾して、木の香る温かい雰囲気としたことによ

〇あまりあったブースの中でも一際目立ち、大勢の来場となりました。

ブースでは、森林・林業の役割、現代林業の姿（高性能林業機械）、木の良さを活かした利用、おかやま森づくり県民税、里山の活用、というコーナーを

設け、専門的な内容も含めて展示しましたが、パネルや映像のほか、来場者が自由に手に取って見られるサンプルを数多く並べたことや、スタッフがわかりやすい説明を加えたこともあって、来場者の驚きや関心、そして、理解を得られたところです。

一方、屋外では、親子木工教室による本立ての製作やチェーンソーアートの実演を通じて、木材の肌触りや木の香りを感じていただける機会を提供したところ、連日の好天にも恵まれ、参加者から好評でした。

今後も県産材の需要拡大を図るため、さまざまな機会を通じて、一人でも多くの方に木材の良さを実感していただき、暮らしの中に木材を取り入れる、良き理解者を増やしていくこととしています。

(林政課 木材需要拡大推進班)

### 林研グループ活動の紹介

あすなる 明日檜会の活動について

津山普及指導区

一 はじめに

明日檜会は、林業経営技術の向上と鏡野町の林業振興を図ることを目的に、昭和五十四年二月に結成され、現在、宗安和彦会長を中心に一八名の会員により活動しています。当普及指導区には一〇の県林研加入グループがあります。中でも同会は専業の農林家が多く、プロ意識の強い集団です。



長伐期人工林の机上調査

二 活動の紹介

同会は今年度、吸収源対策森林施業推進活動緊急支援事業に取組

んでおり、先人が残してくれた地域の森林資源を見つめ直し、会員が磨いてきた林業技術と合わせて後世に伝えていくための冊子づくりを行っています。



影森茂樹氏のスギ大径材調査

地域に残されている天然林や長伐期林などの現況調査とともに、初代森の名手名人にも選ばれた宗安会長の林業技術の集大成となるような資料の収集に努めています。

三 おわりに

地域林業をリードしてきた篤林家の知識や技術を後世に伝承していくことは、今後の普及指導区としても積極的に支援を行っていきたいと思います。

(林業普及指導員 芦田素廣)

研究だより

環境に優しい炭の活用

林業試験場

専門研究員 石井 哲

一 今や、環境の時代

先日、インドネシアで地球温暖化対策に関する会議が開催されました。今や地球温暖化による環境への影響は、全世界的な問題となつていきます。この地球温暖化の原因が、大気中の二酸化炭素の増加であることは、広く知られているところです。

カーボンニュートラル

大気中の二酸化炭素の増減について、カーボンニュートラルという考え方があります。木や草などの植物は、大気中の二酸化炭素を吸収しながら成長するため、これらを燃焼しても大気中の二酸化炭素は増加せず、地球温暖化には影響しない、という考え方です。トウモロコシ等を原料にしたバイオエタノールなども、これに該当します。

ライフサイクルアセスメント

ライフサイクルアセスメント(LCA)とは、製造、輸送、消

費等一連の行為における環境負荷について評価する考え方です。つまり、単に製品を消費した場合の負荷だけでなく、製造・運搬に係る負荷も考慮しようということになります。従つて、海外から輸入されたものよりも、国内、それもできるだけでその地域で製造されたものを地域で使用するということが、環境に優しい生活・行為ということになります。

これらを勘案すると、地域における植物由来の資源を地域で使うということが、環境に負荷を与えない生活様式となつてきます。

二 里山・竹林の活用

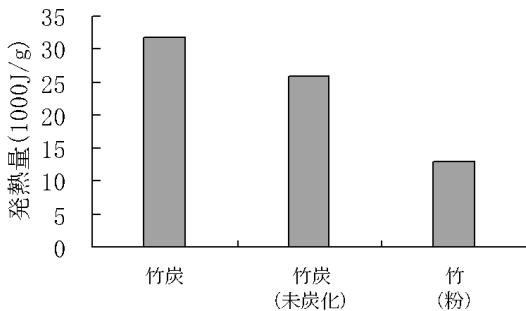
平成十九年度に国が策定した「21世紀環境立国戦略」において、環境問題における里山の重要性が示されていますが、里山の活用こそ、まさに地域の植物由来の資源を地域で使うという前述の考えに沿ったものです。県内にも多くの里山・竹林があります。これらの整備とともに、整備に伴う木や竹を炭化して使用することが、より一層環境に優しい生活と言えるでしょう。

三 炭にする火力は？

木や竹を炭化すると、炭素をほぼ永久に固定することができます

が、燃料としてはどうでしょうか。當場で発熱量を測定したところ、竹のままでは、1グラム当たり約1万3千ジュールでしたが、竹炭にした場合、約3万2千ジュールと2・5倍の発熱量となりました。このように、炭化するに腐らないだけでなく、強い火力の燃料が得られるという利点があります。なお、炭は着火が難しい、という話を良く聞きますが、着火は、大きな炭では難しいので、小さな炭を使うことにより簡単に着火させることができます。付け足すときも一度に大きな炭を加えず、徐々に大きめの炭を足していきます。また、着火時にス

竹及び竹炭の発熱量



簡易軽量炭化炉による炭化状況



簡単に焼けます



設置は簡単

ギ、ヒノキ、アカマツ等の針葉樹炭を用いると、簡単に着火させることができます。これらのコツを覚えれば、炭は、ほとんど苦もなく日常生活で使用することができます。

四 炭が簡単に焼ける？  
 當場では、分解・組立が簡単で、一般県民の方々でも簡単に炭焼きができる簡易軽量炭化炉を開発しています。もうすぐ、皆様にも御披露できると思いますので、ご期待ください。

### お知らせ

#### 岡山県林業試験場研究 発表会」の開催について

岡山県林業試験場では、林業関係の方々をはじめ、多くの県民の皆様の研究の成果をお聴きいただき、森林・林業や試験研究に対する理解を深めていただくため、次の日程で研究発表会を開催します。

#### 一、開催日時

平成二十年二月十四日(木)

#### 二、開催場所

勝田郡勝央町植月中一〇〇一

岡山県林業試験場「森の館」

#### 三、発表課題

- ・ 針広混交林の造成について
  - ・ 松くい虫天敵昆虫の活用技術について
  - ・ 花粉の少ないスギについて
  - ・ ホンシメジの人工栽培について
  - ・ 里山バイオオマスの利用について
- なお、出席を希望される方は、平成二十年二月五日までに、最寄りの県民局・支局の森林課まで御連絡ください。

(林業試験場業務部)

#### 森林病虫害等防除 推進員研修を実施

十一月二十九日に林業試験場において、森林病虫害等防除推進員研修を行いました。

この研修は、地域の自主的な防除組織のリーダーの養成を目的として行なわれ、この研修を受講された方は森林病虫害等防除推進員として認定されます。

これまで平成九年度から平成十八年度までに一三一名の防除推進員が誕生しています。

今回の研修では、まず、室内において、松くい虫被害の発生メカニズムや防除対策の現状等の講義を受けたのち、現地研修を行いました。そこでは、松くい虫被害木の伐倒、玉切り、枝払いや林内作業車による伐採木の集材、運搬を行いました。また、被害材中のマツノマダラカミキリの幼虫の処理方法として、チップパーでの破砕作業、薬剤散布やくん蒸作業、さらに、薪割機を使用し、マツノマダラカミキリの幼虫を焼却駆除するための薪づくり作業を行いました。

研修生からは、「今回の研修を生かして、私の地域での自主防除活動に努めていきたい。」との声

が聞かれました。  
来年度の研修会にはみなさまの参加をお待ちしています。



薪割り機で松くい虫被害木を割材する研修生  
薪づくり作業

(林政課 森林保全班)

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・住宅用プレカット資材

#### さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号  
TEL086-262-0137(代) FAX086-262-0130



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

#### 美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>



森林林業関係イベント参加者募集中

開催日時	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H20.1.20(日) 8:30~17:00	古代山城 鬼ノ城 (総社市黒尾)	鬼ノ城発掘! 植樹体験!!	倉敷市文化・スポーツ部スポーツ振興課 TEL:086-426-3855
H20.1.20(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾 第93回杜の市 特産品の販売 等	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H20.1.21(月)	メルパルク岡山 (岡山市桑田町)	森業・山業創出支援セミナー	森業・山業事務局/(財)都市農山漁村交流活性化機構 TEL:03-3548-2726 FAX:03-3276-6771
H20.1.26(土)	おかやま共生の森・吉永 (備前市吉永町加賀美)	保育のつどい(間伐)	備前県民局東備支局森林課 TEL:0869-93-1111(代表) FAX:0869-93-1137
H20.2.2(土)	おかやま共生の森・井原 (井原市西江原町)	保育のつどい(間伐)	備前県民局井笠支局森林課 TEL:0865-69-1631 FAX:0865-63-6345
H20.2.2(土) 10:00~	高梁美しい森 (高梁市松山)	マツ林・マツタケ再生のつどい	NPO法人ふれあいの里・高梁事務局 TEL:0866-22-1000 FAX:0866-22-1741
H20.2.16(土) 10:00~	おかやま共生の森・川上 (高梁市川上町高山市)	保育のつどい(枝打ち)	NPO法人ふれあいの里・高梁事務局 TEL:0866-22-1000 FAX:0866-22-1741
H20.2.17(日) 9:00~12:30	櫛の杜 (井原市門田町)	櫛の杜塾 第94回杜の市 特産品の販売 等	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H20.2.23(土) 10:00~14:45	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上)	植樹のつどい 午前: ドングリポット苗木等の植樹 午後: しいたけ原木植菌体験	岡山地域美しい森づくりの会事務局 (備前県民局森林課内 担当:内海) TEL:086-233-9833
H20.2.23(土)	おかやま共生の森・吉永 (備前市吉永町加賀美)	保育のつどい(枝打ち)	備前県民局東備支局森林課 TEL:0869-93-1111(代表) FAX:0869-93-1137



緑あふれる環境づくり

**株式会社 山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号  
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142  
<http://www.harenet.ne.jp/yamatoya>  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

優良種菌で確かな収穫

**もりのたねごま**

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市辰巳46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)

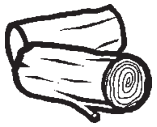
**コマツのグラップルレンタル機ラインナップ**

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1  
コマツ中国(株)津山営業所  
TEL.(0868)28-2261

ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掘み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無

林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。  
1日からでもお気軽にご利用下さい。

**KOMATSU**



# 林産物市況



## 木材 (12月17日)

単位：千円/m<sup>3</sup>

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3 m	7~13	本250	-	本130	出荷材積 約1,400m <sup>3</sup>  杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい		
		14細	5	-	本130			
		14~16	12	-	8.5			
		18~20	13.5	-	8.5			
	4 m	7~12	本330	-	本200			
		18~22	11	-	9			
		24~28	11	-	9			
	6 m	18~20	17	-	8			
	桧	3 m	6~8	本130	-		本130	桧 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい
			9~13	本300	-		本130	
14細			15	-	6			
14~16			21	-	20			
18~20			23.5	-	20			
22~24			20	-	16			
4 m		26cm上	20	-	16			
		7~13	本450	-	本200			
		14cm	25	-	18			
		16~18	26	-	23			
6 m		20~22	21	-	16			
		24~28	21	-	16			
		30cm上	20	-	18			
		14cm	20	-	15			
松	3 m	18~24	10	-	6	記号 強気配 横ばい 弱気配		
		22cm上	23	-	18			
		4 m	24~30	13	-		7	

## 乾しいたけ (10月11日)

- ・出品数量 3.9 t
- ・価格高値 6,420円
- ・安値 1,630円
- ・総平均 4,935円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,840	5,890	
香信中	5,070	5,690	
香信小	4,900	5,660	
小間	4,820	5,460	
香信山成	3,670	4,890	
バレ大	4,530	5,030	
バレ中	3,890	4,890	
スライス	3,580	4,960	
花どんこ	-	-	
上どんこ	5,340	5,590	
並どんこ	5,110	6,120	
並並どんこ	5,040	5,490	
小玉どんこ	4,280	5,490	
山成どんこ	-	-	
こうこ	5,230	6,420	
格外	4,320	4,690	

価格：円/kg

(相場)

強： 保合： 弱保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

## 製材 (12月下旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	65,000~70,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	65,000~70,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm x 15~18cm	一等	G	35,000~40,000 K D 60,000~65,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	48,000~51,000
	平角 3 m、4 m 10.5 x 15~21cm	特等	G	48,000~51,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	G	54,000~55,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm x 10.5cm	特等	K	56,000~60,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



## 「緑の募金」

ご協力をお願いします


募金期間  
春のみどりの月間：4月1日 - 5月31日  
秋のみどりの月間：10月1日 - 10月31日

緑の募金で  
ふせごう地球温暖化  
21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会  
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工  
その他木製品の注文承ります

水を活かす



## 株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号  
TEL 086-265-7350 FAX 086-265-1841

# 緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
 治山・林道の調査、測量、設計  
 森林整備の総合計画  
 治山・林道に係る用地測量  
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1  
 TEL (086) 271 - 3711  
 FAX (086) 271 - 3773  
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2  
 TEL (0868) 28 - 9360  
 FAX (0868) 28 - 9363

## 安全・人と自然・調和 造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤      〔幼令樹保護カバー〕くわんたい  
 〔樹皮食い防止に〕バークガード      〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット  
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック  
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース  
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社  
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所  
 TEL：06 - 6231 - 2819

## サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

**スミパイン<sup>®</sup> 乳剤**

樹幹注入剤 **グリーンガード<sup>®</sup>・エイト  
 メガトップ<sup>®</sup> 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

**キルバー<sup>®</sup>**

伐倒駆除剤

**パインサイド<sup>®</sup> S油剤C,D**

お問合せは 県森連・森林組合へ



**サンケイ化学株式会社**

大阪営業所  
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871

危険な伐採・草刈作業等で、他人（第三者）にケガをさせたり、物を壊した場合に生ずる法律上の賠償責任を補償する保険です。

請負賠償責任保険

引受保険会社 共栄火災海上保険㈱
東中国支店 岡山支社
〒700 - 0026 岡山市奉還町1丁目7番7号
(オルガ7階)
(TEL) 086 - 214 - 3562
(FAX) 086 - 255 - 0771

お守りとして、是非ご検討ください。

お問い合わせは

共栄火災海上保険株式会社 代理店
株式会社 ケンモリへ
(岡山県森林組合連合会 100%出資会社)
〒700 - 0866 岡山市岡南町2丁目5番10号
(TEL) 086 - 224 - 7343
(FAX) 086 - 224 - 2655
承認番号 B0724062 A0004 2007年4月

林声 平成二十年一月一日(三九七号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

Grid of 5 products: Green Form, Mori Shiro Mat, Tension Wood, Harinbamokk, Paper. Each with a small image and description of use.



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材や古紙を有効利用した環境緑化資材です。

Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/
東中国支店 / 津山市高尾573-1 TEL (0868) 28-0256
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

編集 岡山県庁林政課内
岡山県林業改良普及協会

FOREST INSURANCE
森林 国営保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
岡山県では平成18年度に10億円以上の保険金が支払われました。

契約のモデルケース (1haあたり)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年 保険期間...5年 保険金額...最大188万円
一時払いだと21,225円(5年間計)
樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年 保険期間...5年 保険金額...最大299万円
一時払いだと37,375円(5年間計)

1ヶ月あたり約350円 わずか缶ビール1本分

1ヶ月あたり約620円 わずかラーメン1杯分

保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
条件によって金額が変わってきますので、詳しくは最寄りの森林組合、県民局・支局森林課まで

岡山県農林水産部治山課

電話番号086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)